

産業廃棄物処理計画書	
令和7年6月3日	
愛媛県知事 中村 時広 殿	
提出者	
住 所 愛媛県今治市東村4丁目5番20号	
氏 名 長井工業株式会社	
代表取締役 長井 基茂	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 0898472121	
<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	長井工業株式会社
事業場の所在地	愛媛県今治市東村4丁目5番20号
計画期間	令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	建設業
② 事業の規模	元請完成工事高 508,366,000円
③ 従業員数	16名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	市内各作業所(配水管埋設工事)マニフェスト発行→がれき類発生現場にて分別・排出→自社にて収集運搬→産業廃棄物処分場へ運搬→処理業者に全処理委託(再生骨材として再資源化)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
別紙のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 令和6 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	排出量	1188 t	t
	(これまでに実施した取組) 作業所でのがれき類残材の発生抑制に努めた。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	排出量	950 t	t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き、施工量に応じた施工計画とし、作業所でのがれき類残材の発生抑制に努める。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) アスファルト殻・コンクリート殻 市内各作業所にてアスファルト殻・コンクリート殻を分別し自社にて収集運搬し処分場へ
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) アスファルト殻・コンクリート殻 全社員、各下請作業員に周知し分別を徹底する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	1188 t	t
	(これまでに実施した取組) 施工方法の見直し及び変更等で、市内各作業場にてアスファルト殻・コンクリート殻の発生抑制に努めた。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	950 t	t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き、施工方法の見直し及び変更等で、市内各作業場にてアスファルト殻・コンクリート殻の発生抑制に努める。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	がれき類
	全処理委託量	950 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	950 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
(今後実施する予定の取組) 引き続き、施工量に応じた施工計画とし、市内各作業所でのアスファルト殻・コンクリート殻の発生抑制に努める。		
※事務処理欄		

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

(別 紙)

管理体制図

統括責任者	所属:長井工業株式会社	職名:代表取締役
廃棄物担当者	組織名:工務部	職名:現場代理人
	組織人員:16名	

役割

廃棄物処理統括責任者

- 1:廃棄物処理方針の策定
- 1:市内各作業所の廃棄物管理規定の策定
- 1:廃棄物処理に関する各種事項の決定・承認

廃棄物管理担当者

- 1:産業廃棄物処理計画の作成
- 1:産業廃棄物管理状況の把握と改善策の検討
- 1:運搬車・再生業者の調査、選定及び管理
- 1:委託契約の締結
- 1:産業廃棄物管理票の交付、管理
- 1:各監督官庁への各種報告
- 1:社員、関係会社に対する教育、啓発活動
- 1:その他関係する事項

廃棄物管理組織

